

島根大学 総合理工学部 理工特別コース：学外研究者による特別講演会①

「機械学習と脳科学」

講師：銅谷賢治 先生
沖縄科学技術大学院大学 教授

日時：2014年11月20日（木） 18:00～19:30

場所：総合理工学部 3号館 2階 多目的ホール

対象：学生・教職員、学外の方も歓迎します。

参加費：無料 事前申し込み：不要

概要：近年ビッグデータの活用で機械学習の有用性が広く認知されるようになってきたが、例えばディープラーニングが脳の視覚野を模して開発されたように、機械学習の技術開発と脳の学習モデルの研究は、コンセプトからテクニックまで様々なレベルで影響し合いながら進展して来た。本講演では、機械学習と脳科学の相互作用に関して、特に強化学習の理論と大脳基底核の神経回路モデル、機械学習の精神疾患の理解への応用について最近の話題を紹介する。

講師紹介：1986年東大工学部計数工学修士修了。同年東大助手。1991年東大大学院博士(工学)。同年UCSD生物学科客員研究員。1993年Salk Institute研究員。1994年ATR人間情報通信研究所主任研究員。1996年JST ERATO川人プロジェクトグループリーダー。1999年JST CREST「脳を創る」研究代表者。2003年ATR脳情報科学研究所 計算神経生物学研究室長。2004年沖縄科学技術大学院大学先行研究 代表研究者、2011年沖縄科学技術大学院大学 神経計算ユニット教授・副プロボースト（研究担当）。奈良先端科学技術大学院大学客員教授、京都大学院大学連携教授兼任。編著に「脳の情報表現」「脳の計算機構」「計算神経科学への招待」「Bayesian Brain」など。2007年学術振興会賞、塚原賞受賞、2012年文部科学大臣表彰科学技術賞受賞。2008年Neural Networks 誌共同編集長。International Neural Network Society フェロー。Society for Neuroscience、日本神経回路学会、日本神経科学学会会員。Neuro2010 プログラム委員長、JNNS2011 実行委員長。

その他：理工特別コースの学生のみならず、誰でも自由に聴講できます。奮ってご参加ください。

問い合わせ先：総合理工学部理工特別コース推進室、上別府 陽（Tel. 0852-32-9710）